

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

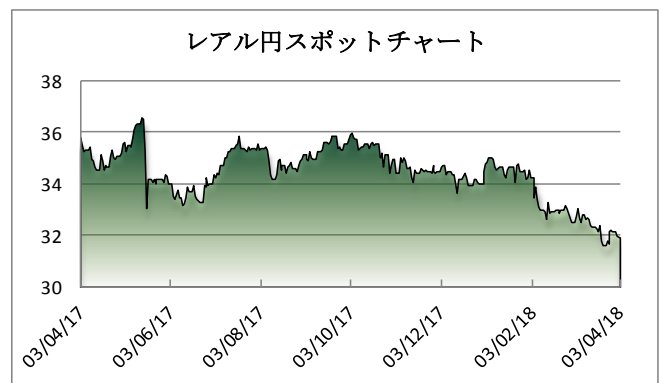
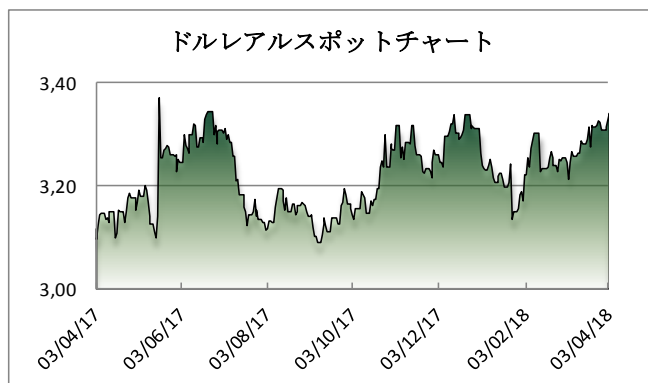
昨日のドルリアルスポット相場は、再びグローバルに貿易戦争への懸念が高まったことや、本日4日にLula元大統領の不服申し立てに対する最高裁審理が予定されていたことからリスクセンチメントが悪化し、リアル売りが加速。3.34台前半で取引を終えている。中国は米国が3日に公表した中国製品に対する関税への報復措置として、米国産の106項目を対象に25%の相互税を課すと発表した(対象には大豆や自動車、化学品、航空機なども含まれており、事前にマーケットが予想していた内容よりも厳しいもの)。中国の駐世界貿易機関(WTO)大使である張氏は声明で、「工業用機械やハイテク製品を中心とした1300品目余りに対する米国の関税計画はWTOの原則に対する意図的かつ重大な違反である」と断じている。一方、米通商代表部(USTR)は関税対象リストを作成する際、戦略的に重要な技術での支配的地位を目指す「中国製造2025」など、「中国産業政策の恩恵を得ている」製品を特定したと説明。「推定される米経済への打撃と中国の有害な行動・政策・慣行を排除するという目的を考慮すると、この水準が適切」と説明している。

同元大統領に対する最高裁審理はブラジリアで午後2時に開始予定。サンパウロ市内を含めて、昨日は各地で同元大統領の収監を要求するデモが実施された。一方で地元紙は、国民の要求に反し、最高裁は即刻での収監を回避し、自宅拘束を含めて他の解決策を模索する可能性が高いと報じている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月2日	4月3日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対ドル	BRL	3,3112	3,3407	0,89%	2,68%	3,1210	3,3448
	対円	JPY	31,97	31,91	-0,19%	-1,84%	35,13	31,55
	対ユーロ	BRL	4,0765	4,0997	0,57%	2,18%	3,8531	4,1395
円	対ドル	JPY	105,89	106,61	0,68%	0,81%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,27	130,81	0,41%	0,45%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	84.666	84.623	-0,05%	-1,33%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	165,70	165,39	-0,19%	4,99%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,50	9,75	2,63%	1,96%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,23	6,24	0,16%	-4,30%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3118	2,3118	0,00%	14,15%	2,3118	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,38	193,21	-0,09%	-0,47%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。